



フードバンク・フードドライブについて～新しい食の流通～

フードバンク

十分安全に食べられる食品を廃棄するのではなく、企業や販売店からその食品を寄付していただき、食べ物を必要としている人たちや、サポートしている団体等に提供し活用する活動です。

フードドライブ

個人の家から食品を寄付していただき活用する活動です。



安心して自分らしく生活できる地域社会をめざして

現在、日本では安全に食べることができる食品が 643 万トン（2016 年度農林水産省）も廃棄されており、その約半分が家庭から出ているといわれています。その一方で子どもの 7 人に 1 人が相対的貧困状態にあるといわれており、全国で子ども食堂等の活動が広がっています。

「フードバンク・フードドライブ活動」は安全に食べることのできる食材を有効に活用することにより、食品ロスの削減を図るとともに、食品の支援を必要としている人たちと「食品」をつなぎます。また、家庭や企業からの廃棄量を減らし、CO₂の発生を少しでも抑えることで地球環境の保全に貢献できます。

このような活動の普及を通じて、より良い食の循環の構築を行うことにより、助け合い社会の実現をめざしていきます。



食品を提供したい人へ

「フードドライブ（食品提供）のおねがい」をご覧の上、家庭の食品はフードドライブ受け入れ場所へご持参ください。企業・団体は問い合わせ先までご連絡ください。

フードドライブ（食品提供）のおねがい

【ご提供していただく食品への注意事項】

- 1)賞味期限が明記されているもの
- 2)賞味期限がまだ1ヶ月以上残っているもの
- 3)未開封であるもの
- 4)破損で中身がでていないもの
- 5)米・農作物は常識の範囲内で古くないもの
(冷暗所で保管されたもので虫などいないもの)

※【賞味期限】とは、おいしく食べることができる期限です。
この期限を過ぎても、すぐ食べられないことはありません。



【ご提供いただきたい食品等】

- 穀類(米・麺類・小麦粉等)、農作物(根菜類等)
- 保存食品(缶詰・瓶詰等)
- インスタント食品、レトルト食品 等
- 調味料各種、食用油
- 飲料(水、ジュース、コーヒー、紅茶等)
- ふりかけ、お茶漬け、のり
- 粉ミルク、離乳食等
- ギフトパック(お歳暮、お中元等)
- 生活用品(ティッシュ、トイレットペーパー、紙おむつ等)



【提供側】

企業・個人
(一般家庭・農家等)

食品
・
食材
→

井原おもいやり
ネットワーク

【受取側】

各福祉施設
・団体等
(こども食堂・障害者福祉施設等)

【問合せ】

井原おもいやりネットワーク

井原市井原町1110 井原市総合福祉センター内
TEL(0866)62-1484 FAX(0866)62-1496